

Welfare Fukui Social



卓球バレーの競技の様子(4Pに関連記事)

# - CONTENTS



福井県社会福祉協議会 平成30年度事業がスタート!

- 4,5P 福井しあわせ元気国体・元気大会応援企画
  - ◆障スポ大会競技紹介(卓球バレー)
  - ◆障スポプレ大会日程
- 6,77 サキドリ情報



- 8₽ ◆寄付・寄贈
  - ◆ 「積善会号」があなたのまちへ ~福祉サービス車両購入助成事業~
- 別紙 賛助会員名簿

# 平成30年度事業がスタート!

#### 重点項目

- ① 地域における福祉教育の推進
- ②福祉人材の養成・確保・定着等の推進
- ③ 生活困窮者等の自立に向けた支援
- ④ 社会福祉法人の地域における公益的な活動の推進
- (4) 児童養護施設退所者等に対する自立支援資金貸付事業の実施
- (5)子どもの未来支援事業(地域の居場所づくり等)の実施

#### 2 福祉サービス利用者の利益保護と権利擁護システム の機能強化

- (1) 福祉サービス苦情解決事業の推進
  - ◆苦情解決体制整備等に関する事業所訪問相談の実施
  - ◆「福祉サービス苦情解決セミナー」の開催など
- (2) 日常生活自立支援事業の実施
  - ◆契約締結審査会の運営等
  - ◆福祉サービス利用援助事業の実施(17 市町社協へ委託)
- (3) 高齢者権利擁護推進事業の実施
  - ◆高齢者専門相談窓口、高齢者権利擁護相談窓口の開設
  - ◆高齢者権利擁護対応専門職チームの派遣など
- (4) 成年後見制度講座の開催、市町社協法人後見センター 支援

#### 3 社会福祉法人の地域貢献活動における連携・支援

- (1) 福井県内社会福祉法人連携事業推進協議会の事務局運営
- (2) 生活困難者に対する相談支援事業の実施

#### 4 社会福祉法人・施設の適正な経営を行うための相談・ 支援体制の強化

- (1) 社会福祉施設経営相談事業の実施
- (2) 介護サービス情報の公表事業の実施
  - ◆指定情報公表センター事業の実施
  - ◆指定調査機関事業の実施
- (3) 福祉サービス第三者評価事業の実施

- (4) 地域密着型サービス外部評価事業の実施
- (5) 保育部会活動の充実
- (6) 福祉施設等種別協議会活動への支援
- (7) 民間社会福祉施設職員退職共済事業の実施

#### Ⅳ 福祉力を動かす組織づくり

#### 1 広域ネットワークを活かした災害時福祉救援体制の強化

- (1) 社会福祉施設における災害対策支援
  - ◆防災マネジャー養成研修等の実施
  - ◆県内種別協議会災害応援連絡会議、合同訓練の実施
- (2) 社協間の災害協定に基づく救援活動の実施
  - ◆相互支援のための実地訓練の実施
  - ◆東海北陸ブロック県・名古屋市社協災害応援体制 づくり
  - ◆北陸3県社協職員合同研修会の開催(富山県・石 川県と共催)
- (3) 福井県災害ボランティアセンター連絡会との連携

#### 2 災害時に対応できる福井県社協の危機管理体制の強化

- (1) 福井県社会福祉センターの機能強化
  - ◆避難者・帰宅困難者支援のための災害用備蓄品の整備
- (2) 災害時における事業継続計画 (BCP) 策定に向けた検討

#### 3 信頼される法人組織の体制強化

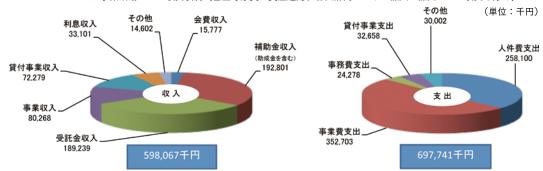
- (1) 理事会・評議員会機能の充実と強化
- (2) 職員の資質・専門性の向上
  - ◆職場研修制度に基づく職員のスキルアップ
- (3) 業務の進行管理・目標管理等に関する仕組みの強化
- (4) 広報誌、ホームページ等を通じた関連情報の提供
  - ◆情報紙「ふくい社会福祉」の発行(年 10 回)など
  - ◆福祉情報サロン機能(蔵書閲覧等システム)の強化
  - ◆「ふくし広報コンテスト 2018」 の実施
- (5) 福井県社会福祉センターの指定管理業務の推進

#### 4 適切な財務管理と財務体質の見直し

- (1) 多様な民間財源の活用と自主財源の確保
  - ◆収益事業の強化
- (2) 事務、予算の効率的かつ迅速な執行体制の確立
  - ◆事務処理の標準化および運営事務費のコスト削減

#### 平成30年度収支当初予算の概要

※ 事業活動による収支状況(基金等原資の資産運用、各会計間における繰入・繰出による収支を除く)



平成30年度当初予算における福井県社会福祉協議会の事業活動による収支状況の概要(イメージ)をご理解いただくためにグラフとして表現したものです。このため、基金等原資の資産運用、各会計間における繰入・繰出など、その他の活動による収支についての予算は反映させておりません。なお、事業活動による収支差が、 $\triangle$ 99,674千円となっている主な要因は次のとおりです。

〇平成29年度から実施された新貸付事業(介護福祉士修学資金、保育士修学資金等)の貸付原資(補助金)は平成29年度までに収入してたため、 平成30年度は支出のみを予算計上していることによる。

#### I 福祉力を育むまちづくり

#### 1 県民みんなが支え合うことができる環境づくり

- (1) 介護実習・普及センター事業の実施
  - ◆家庭介護講座、介護出前講座の開催、福祉用具・ 住宅改修専門相談員の派遣
- (2) 地域ぐるみ福祉教育推進事業の実施
  - ◆市町社協が行う福祉教育活動への助成
  - ◆子ども福祉委員設置モデル事業の推進

#### 2 県民の福祉活動・ボランティア活動を後押しする仕 組みづくり

- (1) 「つながれボランティアの輪推進運動」  $(7 \sim 11 \ \text{月})$ 
  - ◆ボランティア月間(9月)の広報啓発
  - ◆サマーボランティア体験、ボランティア作文コンクール、障スポ応援イベントの実施
  - ◆市町社協のボランティア活動推進事業費への助成
- (2) 災害ボランティア活動への支援
  - ◆北陸3県社協「災害支援活動」合同研修会への運営協力
  - ◆災害ボランティア活動に対する意識啓発
- (3) 企業等と連携したボランティア活動の促進
  - ◆緊急食料支援事業の実施
- (4) 「第65回福井県社会福祉大会」の開催
  - ◆福祉関係者、ボランティア活動者に対する表彰の実施
- (5) 各種協賛事業を通じた福祉活動の普及啓発
  - ◆「第7回ふくいチャリティアート展」 の開催
  - ◆福祉車両(積善会号)の寄贈
- (6) 福井県まごころ基金助成事業の実施
  - ◆民間の先駆的・開拓的な事業に対する助成

# 3 県民、民生委員、福祉委員等の多様な主体を巻き込んですすめる地域福祉の戦略づくり

- (1) 子ども福祉委員設置モデル事業の推進 ※再掲
- (2) 福井県民生委員児童委員協議会の支援および民生委員児童委員活動との連携
- (3) ふくい県民活動・ボランティアセンターとの連携

# 4 市町社協との連携・協働による地域の福祉課題を解決するための仕組みづくり

- (1)「県市町社協会長会」の運営支援
- (2) 市町社協トップセミナー、市町社協課題解決戦略会議(事務局長会議)の開催
- (3) 社協ワーカー養成研修、施設・社協ボランティアコーディネーター研修会の開催
- (4) 市町社協強化「ステップアップミーティング」の開催
- (5) 「社協による地域福祉推進研究会」の設置運営
- (6) 地域福祉実践研究フォーラム (仮称) の開催

#### Ⅱ 福祉力を支える人づくり

# 1 福祉・介護を支える福祉人材確保と定着のための支援の強化

- (1) 介護福祉士等修学資金貸付事業の実施
- (2) 保育士修学資金等貸付事業の実施
- (3) 介護人材確保定着総合推進事業の実施
  - ◆福祉・介護人材のマッチングの強化
  - ◆「ちょこっと就労」 の普及・推進

### 特集

# 福井県社会福祉協議会

「誰もが身近な地域でその人らしく安心して暮らせる福祉社会の実現」に向け、市町社会福祉協議会、社会福祉施設、福祉関係団体、公的機関等と連携・協働のもとで地域福祉の推進を図るため、右の重点項目に基づき、各種事業に取組んでいきます。

- ◆事業所訪問による経営基盤、人材確保・育成支援
- ◆専門家の派遣による個別課題への対応
- (4) 福祉人材センター事業の実施
  - ◆無料職業紹介事業、ふくい福祉就職フェア、人材 確保セミナーの実施
- (5) 学校等訪問・介護職場体験事業の実施
  - ◆学生等を対象とした訪問説明、施設体験等の実施
  - ◆親子介護体験バスツアーの実施
- (6) 教員免許介護等体験事業の実施
- (7) 福祉施設職員対象の福利厚生センター事業の推進

#### 2 福祉・介護を支える専門職の育成と資質の向上

- (1) 福祉職員生涯研修の実施
  - ◆福祉職員生涯研修(キャリアパス対応)の実施
- (2) 福祉職員専門課題別研修の実施
- (3) 福祉職員業種別・職種別研修の実施
  - ◆主任保育士研修、認知症介護実践者研修、介護技術向 上研修など
- (4) 介護支援専門員養成、資格取得支援研修の実施
  - ♦介護支援専門員専門・更新研修の実施
  - ◆介護支援専門員試験準備講習会、模擬試験の実施
  - ◆介護支援専門員実務研修、受講試験の実施
- (5) 保育士等キャリアアップ研修の実施

# 3 地域における多様な地域福祉人材の発掘・養成・活動への支援

- (1) 介護実習・普及センター事業の実施 ※再掲
- (2) 子ども福祉委員設置モデル事業の推進 ※再掲
- (3) 施設・社協ボランティアコーディネーター研修会の 開催 ※再掲

# 4 元気高齢者 (アクティブ・シニア) の社会参加の促進と生きがいづくり

- (1) 明るい長寿社会づくり推進事業の実施
  - ◆「第31回全国健康福祉祭(富山県)」への選手派遣
  - ◆ラジオ放送講座「いきいきセミナー」の開講
  - ◆アクティブ・シニア養成支援、地域活動デビュー支援
  - ◆チャレンジ塾の開催、シニアチャレンジ応援事業の実施
  - ◆情報誌「福悠人」の発行(年6回)

#### Ⅲ 福祉力を活かすシステムづくり

#### 1 生活困窮者の自立支援体制づくり

- (1) 地域で支えるセーフティネットづくり勉強会の開催
- (2) 生活福祉資金貸付事業の実施
- (3) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施

### 「福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会」応援企画

第 

# ー」(オープン競 技

・大会をきっかけにユニバーサルスポーツとしての普及をめざす~

もに、 障害者スポーツ大会)が開催され 育大会)」が、10月13日~15日には、 井しあわせ元気国体(第73回国民体 福井しあわせ元気大会(第18回全国 今年9月2日~10月9日には、 開催までのカウントダウンとと 色になってきました。 県内はいよいよ国体・障スポ ま

ズで取り上げて紹介します。 題して、 で行われるいくつかの競技をシリー 、以下、「全国障スポ大会」という。) 第一回目となる今回は、 そこで、 全国障害者スポーツ大会 本紙では大会応援企画 オープン

られた競技で、 レー」を含む3競技が開催されます。 スポーツを普及する観点で有効と認め 会の正式競技の他に、 ご紹介です。 競技となっている「卓球バレー」 オープン競技とは、 本大会では、 広く障がい者に 全国 [障スポ大 「卓球バ の

座り、 手コートに返すバ 打以内にネットの下を通過させて相 球を専用のラケットで転がして、 う団体競技。 球バレー 視覚障害者卓球用のピンポン 卓は、 -球台を挟んで椅子に 1 チー -ボ ー ム6人で行 ルに似た 3



5/3に福井市総合ボランティアセンターで行 われた体験会の様子。県卓球バレー協会で は、各地で定期的に体験会を行っている。

たり、一人が2回連続で打つと反ルールで行われます。椅子から立 となるといったルールもあります。 卓球バレーは、1970年代に重 魺 つ

み、 約25チームが活動しています。 発足。現在では、福祉施設のみならかけに、「福井県卓球バレー協会」が 施設間の交流大会等を経て普及が進たのが始まりだそうです。その後、 近畿で生まれました。県内では15年度の障がい者向けのスポーツとして ツクラブ等でも取り組まれ、 オープン競技に選ばれたことをきっ ビリテーションとして取り入れられ ほど前に障害者施設で入所者のリハ 特別支援学校や総合型地域スポー 今年本県での全国障スポ大会

等に関係なく、

みんなが同じ目

線 玉

で 籍

障がいの有無や年齢・性別

•

ユニバーサルスポーツや障がい者ス

バレーを知ってもらい、各地にいろ 関わらず、 の種類や程度でクラス分け が最大の特徴」と話します。 るのでは。」 会する大会を開きたい。それが本当んなチームが増え、それらが一堂に 活動できるスポーツ)としての卓球 ルスポーツ(障がいの有無や年齢に できる競技は、 健常者も同じチームに加わって参 を感じることなくプレーできること の有無や年齢を問わず誰でもハンデ の意味での障がい者の社会参加 スポ大会をきっかけに、ユニバーサ 会では卓球バレーだけだそうです。 レーは、どこでもできて、 さらに、 みんなが一緒に参加 斎門事務局長は、 と大会の先を見据えて 10月の全国障スポ 「全国障 がなく、 障 が にな が Ļ 大 加

# 目標は 戦一戦全力で

に設立。 TIVE291 総合型地域スポーツクラブ 坂 井 市 春 · 江 町 を は、 中心に活動 平成29年 U N I する 11 月

活動等を行なっています。 ポーツを楽しむための体験やクラブ た県内の大会では、 あるお子さんとその家族 -球バレーの活動には、 これまで親子チームで出 常に表彰台に 版が参加が 場し しての

> <福井しあわせ元気大会オープン競技> 「卓球バレー全国交流大会」 日: 平成30年10月14日(日) 所: 県社会福祉センター体育館

部門と出場チーム: ①チャレンジクラス (競技性重視) 県内8チーム+県外16チーム

②はぴりゅうクラス(親睦・交流) 県内中心16チーム

※選手と審判約450名、 ボランティア約100名が参加予定



UNITIVE291の練習会の様子。 シニア チームとの試合形式の練習でも、白熱した プレーがみられる。

す。」と意気込みを語ってくれました。 レベルはもっと高い。大会では、 んは、「県内では強豪でも、 ぞれ1チームずつが出場予定で、 ス」と「はぴりゅうクラス」にそれ も磨きがかかっています。 ムとも合同で活動するなど、 ほどの 今回の大会では、 クラブマネージャーの小林靖幸さ 一戦全力を出しきることが目標で 新メンバーも募集しています。 実力です。 「チャレンジクラ 毎 月シニ 全国の 強さに ア チ

現

同協会の斎門豊事務局長は、





### *」*あわせ元気国体 2018

第73回 国民体育大会

織りなそう 力と技と美しさ

平成30年(2018年) 9月29日 (2018年) 9月29日 (2018年)

第18回 全国障害者スポーツ大会 織りなそう

広報協力用デザイン(「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会認定)



#### 福井しあわせ元気大会プレ大会 開催日および会場 /

( IEV I 9 5)	1	みんなで
競技名	開催日	会場(応援にいこう!)
陸上競技(身・知・精)	6月10日(日)	福井県営陸上競技場(福井市)
水泳(身・知・精)	6月10日(日)	敦賀市総合運動公園プール(敦賀市)
アーチェリー(身)	6月10日(日)	福井市スポーツ公園サッカー場(福井市)
卓球(身・知・精) ( サウンドテーブルテニス ( 身 ) を含む )	6月10日(日)	サンドーム福井(鯖江市)
フライングディスク(身・知・精)	6月10日(日)	三国運動公園陸上競技場、人工芝グラウンド(坂井市)
ボウリング(知・精)	6月10日(日)	スポーツプラザ WAVE4O(福井市)
バスケットボール(知)	6月9日(土)~10日(日)	勝山市体育館「ジオアリーナ」(勝山市)
車椅子バスケットボール(身)	6月9日(土)~10日(日)	福井県営体育館(福井市)
ソフトボール(知)	6月10日(日)	武生東運動公園ソフトボール場(越前市)
グランドソフトボール(身)	6月10日(日)	松岡総合運動公園(永平寺町)
フットベースボール(知)	6月10日(日)	敦賀市きらめきスタジアム(敦賀市)
バレーボール(身)	6月17日(日)	大野市エキサイト広場総合体育施設体育館(大野市)
バレーボール(知)	6月9日(土)~10日(日)	トリムパークかなづ体育館(あわら市)
バレーボール(精)	6月9日(土)~10日(日)	小浜市民体育館(小浜市)
サッカー(知)	6月9日(土)~10日(日)	丸岡スポーツランドサッカー場、人工芝グラウンド(坂井市)
	4±110±10, ±	

<sup>※</sup> 身=身体障がい 知=知的障がい者 精=精神障がい者

#### 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

#### 保険金額

保険金の種類			Aプラン	Bプラン
死亡(		二保険金	1,040万円	1,400万円
	後遺障害保険金		1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)
入院保険金日額		6,500円	10,000円	
ガガ	ケガの補 保険金	入院中の手術	65,000円	100,000円
逋		外来の手術	32,500円	50,000円
通院	通院位	呆険金日額	4,000円	6,000円
特定感		染症の補償	上記後遺障害、 各補償金額(保	入院、通院の 険金額)に同じ
	葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円	9(限度額)
賠の 慣責 任償	賠償責任保険金 (対人·対物共通)		5億円(	限度額)

#### 年間保険料(1名あたり)

プラン タイプ	Aプラン	Вプラン
基本タイプ	350円	510円
天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)	500円	710円

#### 平成30年度

### 全国200万人 加入!!

http://www.fukushihoken.co.jp

▮ふくしの保険



(※) 天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波) に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象にないませば。 なりません。

#### 保険金をお支払いする主な例



# (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

迎

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

(傷害保険) ● このご案内は概要を説明したものです。お申込み。 詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会

#### 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 団体契約者

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課 TEL:03(3349)5137

受付時間:平日の9:00~17:00 (土日・祝日、12/31~1/3 を除きます。)

#### 株式会社福祉保険サ 取扱代理店

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763 営業時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。



#### 『介護出前講座』のご案内

福井県社会福祉協議会では、家庭介護に必要な知識、技術を学ぶ介護出前講座を無料で 実施しています。

福祉現場の経験豊富な講師が、県内それぞれの地域や職場に出向き講座を行います。 (地域グループの勉強会や職場研修など)

テーマとして「腰痛にならないための体の起こし方」「食事の工夫やお世話のしかた」 「排せつのお世話」「認知症の理解と接し方」「介護ストレス解消」などの中から、ご希望 のものを一つお選びいただきお申し込みください。

申込書は、福井県介護実習・普及センターホームページhttp://kaigo.f-shakvo.or.ip/ からダウンロードできます。

申し込み 福井県介護実習・普及センター

**2**0776-24-0086

嶺南地域福祉相談・介護実習普及センター ☎0770-52-7832



スキルアップ!ケア内容の見直しができる!!

#### ★職場内研修を企画される方必見★

講師が居宅系サービスの事業所に出向き、職員の介護技術等の向上や定着を支援することを目的 とした「介護職員等訪問指導研修」を実施します。

集合研修への参加機会がなかなか得られない事業所にとって、大変お得な研修です。

詳しくは、平成30年度研修要領をご覧ください。研修実施期間:7月~来年1月まで

①利用者の能力を引き出す 移動・移乗	②姿勢とポジショニング	③自立支援をめざした 福祉用具の選定と活用
④自立を意識した着替え・ 入浴介助	⑤排泄ケアと関連用具の 選定	⑥嚥下困難者のケアと 食事介助
⑦口腔ケアと介護予防	⑧福祉用具を使った移動 ※まるの味させ	9個浴の入浴介助方法

移乗の介助方法

**2**0776-24-0086

申し込み

【嶺北地域】福井県介護実習・普及センター 【嶺南地域】嶺南地域福祉相談・介護実習普及センター ☎0770-52-7832

#### 第21回(平成30年度) 福井県介護支援専門

◆申込受付期間

7月2日(月)~7月13日(金) ※土、日曜日を除く

◆試験実施日および会場

10月14日(日) 福井大学文京キャンパス

▶試験案内および受験申込書の配布 6月1日(月)~7月13日(金)

各市町介護保険担当課、坂井地区広域連合 各市町社会福祉協議会、県長寿福祉課 各健康福祉センター、県社会福祉センター



問合せ先 人材研修課 人材グループ 20776-21-2294



# 平成30年度

### 「介護支援専門員試験準備講習会」





受講料

場。福井県社会福祉センター(福井市光陽)

「介護支援専門員実務研修受講試験」受験資格を保有の方 半日3.000円、1日5.000円 ※希望科目のみの受講可

日程·内容 ※詳しい日程はホームページに掲載中!



日 程	時 間	科目
5/15(火)	9:00~12:00	高齢者支援展開論(訪問介護·通所介護)
5/26(土)	9:00~12:30	高齢者支援展開論 (訪問、通所リハ、福祉用具、住宅改修)
	13:10~16:30	高齢者支援展開論·訪問看護 総論   医学編·前半
6/9(土)	10:00~16:00	介護保険制度論(要介護·要支援認定特論)

日	徎	時	間	科目
6/23(	土)	10:00~	-16:30	高齢者支援展開論 総論   医学編·後半 総論    臨死編·療養管理
6/29(	金)	10:00~	~16:00	基本視点(ケアマネジネント論)
7/4(기	K)	13:00~	-17:00	高齢者支援展開論
7/14(	土)	10:00~	~16:30	高齢者支援展開論

★詳細は人材研修課ホームページに掲載中!

問合せ先 人材研修課 研修グループ 20776-21-2294

シニア世代のやる気応援します

#### アチャレンジ応援助成事業

高齢者による地域活動の創出と社会参加を促進するため、生きがい・健康づくり・地域貢献等を目的と した高齢者の活動団体やグループの活動に対して、助成を行います。

- ◆限度額……1団体あたり200,000円以内
- ◆対象期間…平成30年4月1日から平成31年3月末日まで
- ◆対象団体・グループの要件
  - … 高齢者の生きがい・健康づくり等を目的に自主的に結成された団体・グループ
- ◆対象となる活動…今年度に新たに実施する次の事業。
  - (1)地域福祉活動 地域住民の生きがいや健康づくり、ボランティア等の地域貢献をすすめるもの
  - (2)世代間交流活動 異世代の相互交流で生活文化や価値観の共有を図るもの
  - (3)スポーツ交流活動 スポーツや運動を通じて、身体機能の向上、生活習慣病の予防を推進するもの
- ●申込み方法
  - …申込み締切りまでに所定の申請書を事務局に提出してください。
    - ※様式は、県社協ホームページ(http://www.f-shakyo.or.jp)から ダウンロードしてください。

問合せ先 地域福祉課 生きがい長寿グループ ☎0776-24-2433



申込締切日

当日消印有效

### 「ふくい福祉就職フェア」のご案内

県社協 福祉人材センターでは、福祉分野への就職希望者が、社会福祉施設等の求人担当者と直接面談し、 施設の魅力や採用の情報等について話し合える「ふくい福祉就職フェア」を開催します。

嶺北地区の求人予定のある福祉施設・事業所の人事担当者が皆さまをお待ちしております。「福祉のお 仕事に就きたい」と考えている方、「福祉のお仕事に興味はあるけどまずは福祉の仕事の内容などを知り たい」方など、福祉の仕事に興味のある方なら、どなたでも参加自由です。

皆様のご来場をお待ちしております。

時 平成30年6月9日(土) 12:30~15:30

所 福井県産業会館 2号館展示場(福井市下六条町103番地)

問合せ先 福祉人材センター ☎0776-21-2294



#### 社会福祉事業の発展のために活用させていただきます。

# 寄付等贈

#### ♥3月28日(水)

寄付金 300,000円

寄付者 一般社団法人 福井県電業協会 様 (福井市)

贈呈先 社会福祉法人 福井県社会福祉協議会

#### ♥4月24日(火)

贈呈者 株式会社 ムラタ 様 (福井市) 車いす 5台

審贈先 たんぽぽ苑問屋団地デイサービスセンター(福井市) ディサービスふじしま(福井市) 丹南デイサービスセンター(鯖江市) 越前町朝日デイサービスセンター朝寿苑(越前町) デイサービスセンター眞盛苑(敦賀市)





-般社団法人 福井県電業協会様からの寄贈



株式会社 ムラタ様からの寄贈

# 「積善会号」があなたのまちへ

~福祉サービス車両購入助成事業~

県社協では、福祉サービスの向上に寄与することを目的に、県内の社会福祉法人の車両購入費用の一部を助成しており、平成29年度は3法人への助成を行いました。

積	善会号
增货机关	<b>居井県社会福祉協議会</b>
このマ 県内を	ークの車が 走ります

助成法人名	所在地	助成車両
社会福祉法人 すいせんの里	福井市	日産 キャラバン
社会福祉法人 いとよ保育園	大野市	トヨタ コースターロング
社会福祉法人 慈生会	越前市	ダイハツ タント

#### [助┃成┃法┃人┃の┃声

今回助成を受けた法人からもコメントをいただいています。

#### 社会福祉法人 すいせんの里

この度は、福祉車両購入助成事業 について、ご支援頂き、誠にありが とうございました。

今回の助成事業で10人乗りの車両を購入させて頂きました。

施設を利用する利用者様の送迎 や余暇活動、買い物等の地域での活 動に活用させていただきます。

#### 社会福祉法人 いとよ保育園

この度は園バスの入替に助成金を頂きありがとうございました。

以前のバスよりひとまわり大きく なって、園児たちも楽に座れます。

新しくなったきれいなバスで、子 どもたちをいろんなところに連れて 行って楽しい思い出をたくさんつ くってあげたいと思います。



#### 社会福祉法人 慈生会

この度は助成金を活用して、車イスのまま乗車できる車両を購入させていただきました。誠にありがとうございました。

レクリェーション活動・買い物・ 通院だけでなく、今後は地域貢献活 動などにも幅広く活用していきたい と思います。

この事業は、平成25年(2013年)11月に解散した「財団法人積善会」の基金の一部を県社協が継承し、 福祉サービスの向上に関わる事業に活用しているものです。



地域福祉を総合的に推進するさまざまな活動に役立てさせていただきます。 お寄せいただきました会費は、 人ひとりの尊厳が守られる社会構築を目指し、

(平成30年5月15日現在)

# 福 井 市

※法人格を除いた社名・団体名の五十音順

イワイ株式会社 株式会社安部書店 井上商事株式会社 株式会社石川コンピュータ・センター 株式会社井ザワ画房 アルマ千寿 株式会社アラモト 株式会社アタゴ 社会福祉法人足羽福祉会 アシスト福井株式会社 あおい企画株式会社

SMBC日興証券株式会社 栄月株式会社 株式会社ウララコミュニケーションズ 大原スポーツ医療保育福祉専門学校 福井支店

奥武建設工業株式会社 有限会社奥義肢製作所 オフィス上村

株式会社カツクラ

学校法人金井学園

医療法人喜生会 たわらまちクリニック

株式会社カワグチ

河和田屋印刷株式会社

久我 銀扇福井株式会社 清川メッキ工業株式会社 木村興業株式会社

医療法人健康会 株式会社ケア・フレンズ 嶋田病院

医療法人厚生会 有限会社康守商会

税理士法人合同経営会計事務所

医療法人幸若会 打波外科胃腸科 光陽生協病院

社会福祉法人寿の会

小林電工株式会社

株式会社酒井染料商会 コマツサービスエース株式会社

サカセ化学工業株式会社 株式会社シー・ディー・アイ 酒井電機株式会社

株式会社JTB中部 福井支店

株式会社新内 株式会社昭和堂

百合子

スバル食品株式会社

創文堂印刷株式会社 大栄株式会社

株式会社大和印刷所

株式会社タビックスジャパン 株式会社タッセイ 株式会社田中化学研究所 大和電建株式会社

中部インテリア株式会社 有限会社辻事務機商会

福井支店

株式会社福井新聞社

学校法人福井仁愛学園

公益財団法人福井市ふれあい公社

有限会社福井新世紀ケアサービス

株式会社ナイガイ 富永病院

福井テレビジョン放送株式会社

福井総合病院 福井信用金庫

株式会社にしばた 株式会社日刊県民福井

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会福井地区協会

福泉信用組合

滕田製本印刷株式会社

福井ヤクルト販売株式会社

福井放送株式会社 フクイボウ株式会社

日本ミール株式会社 株式会社野村塗装店

株式会社ハヤカワ

光タクシー有限会社

平田鉄工株式会社

廣部 すみえ

株式会社福井観光トラベルサービス 株式会社福井銀行 福井エフエム放送株式会社

福井県環境保全協業組合

福井県生活協同組合連合会 福井県済生会病院 株式会社福井建材社 般社団法人福井県建築組合連合会

公益社団法人福井県ビルメンテナンス協会

株式会社名響社

公益財団法人松原病院 水野公文堂 ミカミ看板

前田建設工業株式会社福井営業所

株式会社ホリタ

ホテルリバージュアケボノ

株式会社ホクシン 株式会社プリベント

株式会社ミタス 三津井証券株式会社 三谷設備株式会社

株式会社ミツノリ ムラセ看工店

株式会社リンクコーポレーション 隆機工業株式会社 名鉄観光サービス福井支店 レントオール福井株式会社 陸整自動車株式会社 株式会社ユアーズホテルフクイ 株式会社山崎塗装店 メイプルケア有限会社

# 敦 賀 市

和田こども園

医療法人積善会 猪原病院

# 浜 市

株式会社木内計測若狭支社

# 野 市

デイホームひだまりでい

# 鯖 江 市

医療法人日野会 谷川病院 株式会社ウォンツ 合資会社藤田印刷所 福井トータルケア株式会社

株式会社ミヤゲン 株式会社かくだ 敦賀ケアセンターかくだ

# 坂 井

市

株式会社ふじや食品 医療法人林病院

医療法人社団茜会 医療法人慈風会 宮崎病院 社会福祉法人坂井来春会 株式会社三和商会 サンキ株式会社 株式会社サカイ・ミート

前田工繊株式会社 福井システムズ株式会社 東尋坊ひまわりの丘 春江電子株式会社

第一織物株式会社

株式会社ワタナベ印刷

# あわら市

株式会社グランディア芳泉 坂井地区医師会

### 越 前 市

医療法人白百合会 医療法人笠原病院 株式会社オーディオテクニカフクイ 株式会社オーシンM.L.P 大和建設株式会社 介護老人保健施設 シルバーハイツ武生 武生記念病院

美

浜

町

山崎 俊太郎

# 岩 狭 町

株式会社前田産業 有限会社今井技研 介護老人保健施設 ゆなみ アイちゃん堂

# 県

外

中央法規出版株式会社 新日本通産株式会社 白石薬品株式会社 サーマエンジニアリング株式会社

# 医療法人加藤医院 南越前町

# 越 前 町

丹生ケアセンターひまわり荘 福祉関連企業連携グループ S c r u m

ライフガード越前朝日

賛助会費は-- ロ5,000円です。民間団体として、 柔軟で効果的な活動を図るため、 ぜひご協力をお願いします。

総務施設課 総務グル **2**0776-24-2339